

2025年12月期 第3四半期決算短信「IFRS] (連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社エフ・コード

上場取引所

東

コード番号

問合せ先責任者

9211

URL https://f-code.co.jp

代 表 者 (1

(役職名) 代

代表取締役社長 取締役 経営管理本部長
 (氏名)
 工藤
 勉

 (氏名)
 衣笠
 槙吾

(TEL) 03-6272-8991

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

(役職名)

決算説明会開催の有無

:有 (オンライン開催

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

)

	売上収益		売上収益 営業利益 税引前利益		四半期利益		親会社の所 帰属する四半		四半期包合計			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	8, 402	173. 0	1, 811	91.5	1, 680	93. 4	1, 091	94. 7	1, 035	89. 3	1, 091	94. 7
2024年12月期第3四半期	3, 077	94. 7	945	127. 7	869	122. 8	560	98.8	546	94. 0	560	98.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
2025年12月期第3四半期	円 銭 84.53	円 銭 78.09
2024年12月期第3四半期	47. 83	44. 26

- (注) 1. 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益を算定しております。
 - 2. 2025年12月期第1四半期において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年12月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

(=) (C) (A) (S) (F) (D)									
	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率					
	百万円	百万円	百万円	%					
2025年12月期第3四半期	28, 651	6, 357	7, 134	24. 9					
2024年12月期	21, 687	6, 041	6, 665	30. 7					

⁽注) 2025年12月期第1四半期において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

- : HO									
		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末 第3四半期末		期末	合計				
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭				
2024年12月期	_	0.00	_	0.00	0.00				
2025年12月期	_	0.00	_						
2025年12月期(予想)				0.00	0.00				

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

		⇔ ≉∓	営業利益 税引前利益		当期利益		親会社の所	有者に	基本的1株当たり		
	アエル	X AM	営業利益		がり削削金		ヨ粉利益 		帰属する当	期利益	当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11, 500	124. 1	2, 300	72. 0	2, 100	71. 1	1, 380	58. 3	1, 300	54. 2	106. 2

⁽注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無

(注) 当社は、2025年12月期第1四半期において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、連結業績予想の対前期増減率について は、当該暫定的な会計処理の確定の内容を反映させた2024年12月期連結業績との比較によっております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

株式会社ゼロタス、株式会社Ciel Zero、株式会

新規 6社(社名) 社SmartContact、株式会社デイトラ、株式会社 除外 一社(社名) ー Real us、株式会社ブイスト

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更
 ① ①以外の会計方針の変更
 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更
 : 無

(3) 発行済株式数 (普诵株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期3Q	12, 409, 400株	2024年12月期	12, 260, 600株
2025年12月期3Q	200, 599株	2024年12月期	515株
2025年12月期3Q	12, 252, 296株	2024年12月期3Q	11, 435, 872株

- (注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2024年12月期の期首に当該 株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。
- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監 : 無 査法人によるレビュー
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は2025年11月14日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当	「四半期決算に関する定性的情報 ······2
(1)	経営成績に関する説明
(2)	財政状態に関する説明
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 要	第四半期連結財務諸表及び主な注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(1)	要約四半期連結財政状態計算書 ····································
(2)	要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(3)	要約四半期連結持分変動計算書
(4)	要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
((継続企業の前提に関する注記)
((会計方針の変更)
((会計上の見積りの変更)10
((株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
((要約四半期連結キャッシュ・フローに関する注記)
((セグメント情報等)
((重要な後発事象)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

①経営成績

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価高により個人消費の一部に鈍化が見られるものの、企業収益や賃金、雇用情勢の改善などによって景気は緩やかな回復に向かっております。一方で、米国の政権交代による政策の変更による影響懸念など、依然として先行きの不透明な状況が継続しております。

当社グループが事業を展開するデジタルトランスフォーメーション(以下、DX)市場およびデジタル関連のIT&ビジネスコンサルティング市場においては、コロナ禍以降、消費活動のオンライン化が急速に進展したことにより、消費者のメディア接点は一層多様化し、それに対応するためのデジタルシフトが多くの企業において活発に進められています。加えて、近年はAI技術の著しい進展により、業務の自動化や意思決定の高度化を通じて企業の生産性を飛躍的に高める可能性が現実のものとなりつつあり、これを取り入れたDXの取り組みは、単なる業務効率化にとどまらず、新たな価値創出や競争優位の確立をもたらす手段として注目を集めています。こうした背景のもと、当該市場は今後も高成長が期待される領域として、引き続き注目を集めております。

このような経営環境のもと、当社グループでは、企業のデジタル改革を支援することを目的として、主に二つの領域においてサービスを提供しております。第一に、増加を続けるデジタル接点に対応し、企業のマーケティング成果を最大化するための支援を行うMarketing領域に取り組んでおります。第二に、企業のDX化や高度なデジタル化を推進するため、AIの利活用やシステム開発などを通じて支援を行うAI・Technology領域に注力しております。さらに当社グループでは、サービスのケイパビリティを拡張し、各グループ企業の強みや顧客基盤を活かしたサービス間のクロスセルなどによるシナジー創出を通じて収益の向上を図ることを目的として、M&Aを積極的に推進しております。

当第3四半期連結累計期間においては、2025年1月17日付で株式会社ゼロタスの全株式を取得、2025年2月14日付で株式会社Ciel Zeroの一部の株式を取得、2025年3月10日付で株式会社SmartContactの一部の株式を取得、2025年7月1日付で株式会社デイトラの株式の一部を取得、2025年8月4日付で株式会社Real usの株式の一部を取得、2025年8月19日付で株式会社ブイストの全株式を取得してそれぞれを連結子会社化しており、前連結会計期間末から連結子会社が6社増加しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、テクノロジー・SaaS及び各種プロフェッショナルサービスの受注が順調に推移したことや、前連結会計年度及び当四半期連結累計期間においてM&Aによって連結子会社となったグループ各社の業績貢献により、売上収益は8,402,777千円(前年同期比173.0%増)、営業利益は1,811,770千円(前年同期比91.5%増)、税引前四半期利益は1,680,914千円(前年同期比93.4%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,035,664千円(前年同期比89.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、28,651,794千円となり、前連結会計年度末に比べ6,964,414千円増加しました。その主な要因は、現金及び現金同等物が1,630,291千円、営業債権及びその他の債権が1,208,633千円、新たなM&Aの実行に伴いのれんが2,229,730千円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、22,294,053千円となり、前連結会計年度末に比べ6,648,642千円増加しました。その主な要因は、流動負債における社債及び借入金が914,490千円、非流動負債における社債及び借入金が4,491,435千円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は、6,357,740千円となり、前連結会計年度末に比べ315,772千円増加しました。その主な要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により利益剰余金が1,035,664千円増加した一方で、子会社株式の追加取得及び非支配株主に係る売建プット・オプションの行使、並びに当該プット・

オプションの新たな認識等に伴い資本剰余金が241,018千円、非支配持分が152,601千円それぞれ減少したことや、自己株式が355,883千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月14日に公表の業績予想から修正いたしました。詳細につきましては、本日2025年11月14日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	6, 236, 331	7, 866, 622
営業債権及びその他の債権	1, 237, 228	2, 445, 862
その他の金融資産	35, 796	178, 443
その他の流動資産	1, 196, 079	1, 016, 458
流動資産合計	8, 705, 434	11, 507, 386
非流動資産		
有形固定資産	283, 269	498, 842
のれん	11, 402, 681	13, 632, 412
無形資産	182, 132	272, 216
その他の金融資産	160, 737	1, 282, 318
繰延税金資産	951, 231	1, 447, 571
その他の非流動資産	1, 892	11, 045
非流動資産合計	12, 981, 945	17, 144, 407
資産合計	21, 687, 379	28, 651, 794

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2025年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	551, 021	901, 276
契約負債	1, 378, 661	1, 178, 840
短期借入金	48, 334	250, 000
社債及び借入金	1, 797, 727	2, 712, 218
リース負債	82, 008	127, 557
未払法人所得税	168, 167	457, 488
その他の金融負債	1, 197, 529	798, 748
その他の流動負債	847, 689	1, 381, 460
流動負債合計	6, 071, 139	7, 807, 590
非流動負債		
社債及び借入金	5, 443, 435	9, 934, 871
リース負債	155, 599	287, 509
繰延税金負債	_	65
その他の金融負債	3, 960, 795	4, 242, 917
引当金	14, 442	21,099
非流動負債合計	9, 574, 272	14, 486, 463
負債合計	15, 645, 411	22, 294, 053
資本		
資本金	27, 910	57, 521
資本剰余金	5, 485, 614	5, 244, 595
利益剰余金	1, 152, 674	2, 188, 339
自己株式	△485	△356, 368
親会社の所有者に帰属する持分合計	6, 665, 714	7, 134, 087
非支配持分	$\triangle 623,746$	△776, 347
資本合計	6, 041, 967	6, 357, 740
負債及び資本合計	21, 687, 379	28, 651, 794
		

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

男 3 四 干 别 理 桁 系 計 别 间		
		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	3, 077, 867	8, 402, 777
売上原価	1, 265, 114	3, 299, 346
売上総利益	1, 812, 753	5, 103, 431
販売費及び一般管理費	1, 000, 609	3, 684, 828
その他の収益	317, 582	864, 096
その他の費用	183, 863	470, 928
営業利益	945, 862	1, 811, 770
金融収益	2, 602	17, 583
金融費用	79, 110	148, 439
税引前四半期利益	869, 355	1, 680, 914
法人所得税費用	308, 886	589, 664
四半期利益	560, 468	1, 091, 249
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	546, 976	1, 035, 664
非支配持分	13, 492	55, 584
四半期利益	560, 468	1, 091, 249
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	47. 83	84. 53
希薄化後 1 株当たり四半期利益 (円)	44. 26	78. 09

要約四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(+-In · 1 1)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期利益	560, 468	1, 091, 249
その他の包括利益	_	_
四半期包括利益	560, 468	1, 091, 249
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	546, 976	1, 035, 664
非支配持分	13, 492	55, 584
四半期包括利益	560, 468	1, 091, 249

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

					(3/	
	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	合計	
2024年1月1日	15, 970	2, 862, 240	309, 404	△432	3, 187, 182	
四半期利益	_	_	546, 976	_	546, 976	
その他の包括利益	_	_	_	_	_	
四半期包括利益	_	_	546, 976	_	546, 976	
新株の発行	1, 207, 169	1, 183, 915	_	_	2, 391, 084	
自己株式の取得	_	_	_	$\triangle 5$	$\triangle 5$	
新株予約権の発行	_	1,016	_	_	1,016	
新株予約権の行使	17, 910	17, 910	_	_	35, 820	
非支配株主へ付与されたプッ ト・オプション	_	_	_	_	_	
支配継続子会社に対する持分 変動	_	68, 909	_	_	68, 909	
企業結合による変動	_	_	_	_	_	
所有者との取引額等合計	1, 225, 079	1, 271, 751	_	$\triangle 5$	2, 496, 825	
2024年9月30日	1, 241, 049	4, 133, 992	856, 381	△438	6, 230, 984	

	非支配持分	資本 合計
2024年1月1日	132, 585	3, 319, 768
四半期利益	13, 492	560, 468
その他の包括利益	_	_
四半期包括利益	13, 492	560, 468
新株の発行	_	2, 391, 084
自己株式の取得	_	$\triangle 5$
新株予約権の発行	_	1,016
新株予約権の行使	_	35, 820
非支配株主へ付与されたプッ ト・オプション	△688, 890	△688, 890
支配継続子会社に対する持分 変動	30, 977	99, 886
企業結合による変動	60, 219	60, 219
所有者との取引額等合計	△597, 693	1, 899, 131
2024年9月30日	△451, 615	5, 779, 369

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

					(十四・111)
		親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	合計
2025年1月1日	27, 910	5, 485, 614	1, 152, 674	△485	6, 665, 714
四半期利益	_	_	1, 035, 664	_	1, 035, 664
その他の包括利益	_	_	_	_	_
四半期包括利益	_	_	1, 035, 664	_	1, 035, 664
自己株式の取得	_	_	_	△355, 883	△355, 883
新株予約権の発行	_	2, 929	_	_	2, 929
新株予約権の行使	29, 611	22, 896	_	_	52, 508
非支配株主へ付与されたプッ ト・オプション	_	378, 249	_	_	378, 249
支配継続子会社に対する持分 変動	_	△645 , 094	_	_	△645, 094
企業結合による変動	_	_	_	_	_
所有者との取引額等合計	29, 611	△241, 018	_	△355, 883	△567, 291
2025年9月30日	57, 521	5, 244, 595	2, 188, 339	△356, 368	7, 134, 087

	非支配持分	資本 合計
2025年1月1日	△623, 746	6, 041, 967
四半期利益	55, 584	1, 091, 249
その他の包括利益	_	_
四半期包括利益	55, 584	1, 091, 249
自己株式の取得	_	△355, 883
新株予約権の発行	_	2, 929
新株予約権の行使	_	52, 508
非支配株主へ付与されたプッ ト・オプション	△222, 410	155, 838
支配継続子会社に対する持分 変動	$\triangle 165,533$	△810, 628
企業結合による変動	179, 758	179, 758
所有者との取引額等合計	△208, 186	△775, 477
2025年9月30日	△776, 347	6, 357, 740

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の取得

当社は、2025年3月13日及び2025年4月2日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式合計200,000株を取得しました。主にこれらが要因で、自己株式が355,883千円増加しております。

子会社株式の追加取得

当社は、当第3四半期連結累計期間において、連結子会社であるCRAFT株式会社の株式を追加取得して完全子会社といたしました。これに伴い、資本剰余金が646,537千円、非支配持分が153,462千円それぞれ減少しております。

また、同株式取得は、CRAFT株式会社の非支配持分の所有者に対して付与していた子会社持分の売建プット・オプションの行使に基づいて行われております。非支配持分の所有者に対して付与した子会社持分の売建プット・オプションは、その行使価格の現在価値を金融負債として認識するとともに、同額を非支配持分から減額しておりましたが、同プット・オプションの行使に伴い、非支配持分を戻入るとともに、実際の償還金額との差額を資本剰余金として378,249千円計上(増額)しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金は5,244,595千円、自己株式は356,368千円となっております。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、以下のとおりであります。

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費及び償却費	134, 546	125, 276

(注) 当第3四半期連結累計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第3四半期連結 累計期間に係る減価償却費及び償却費については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要 な見直しにより認識された無形資産の償却費が反映された後の金額によっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、DX事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。